

大学院看護学研究科 博士前期課程		授業 科目	臨床薬理学 Clinical Pharmacology			担当 教員	橋田 亨（非常勤）	
開講年次	1年次前期	単位数	1単位	科目 分類	専門科目 実践看護学	授業形態	講義、セミナー	
選択必修	選 択	時間数	15時間			使用教室		
授業の目的及びねらい		<p>高度実践看護者に必要な治療や症状マネジメントに活用される薬物の生体内での吸収、分布、代謝、排泄に関する知識を土台として、実践的な薬物の使用方法について学びを深める。すなわち、さまざまな病気や症状に用いられる薬物がどのような仕組みで働き、病気を治すかを学習するとともに、薬物の効果に影響するさまざまな因子についても学習を深める。</p>						
授業のキーワード		薬物の吸収・分布・代謝・排泄、薬物相互作用、薬理作用						
講義回数	授 業 内 容 及 び 計 画							
第1回	I. 薬理学総論 薬物の生体内動態：吸収、分布、代謝、排泄							
第2回	薬効に影響する因子（薬物相互作用）、治験薬、医薬品有害事象、処方適正化							
第3回	II. 薬理学各論 心血管系に作用する薬物							
第4回	中枢神経系・抹消神経に作用する薬物							
第5回	呼吸器系・内分泌系に作用する薬物							
第6回	消化器系・物質代謝に作用する薬物							
第7回	抗アレルギー薬・抗炎症薬							
第8回	救急の際に使用される薬物・鎮痛薬							
テキスト								
参考文献	参考文献は講義の中で紹介します。							
成績評価の方法	成績は、授業への参加度とプレゼンテーションで評価します。							
教員から学生へのメッセージ								